



RDS POS 誰でも使える 市場分析に

全国7,000店舗を超えるPOSデータ



圧倒的な市場データ | データから分析まで一貫提供 | 誰もが使える価格設定

主力商品：RDS（市場データ）

- 本社所在地：東京都新宿区
- 事業概要：POS分析ツール開発・市場データ・製造およびサポート・研修
- 常時使用する従業員：75名
(2026年9月時点)
- 現在の売上高：10億円
(2025年10月期)
- 法人番号：1011101027715
- Web： <https://www.mdingon.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
佐々木 治

日本中の流通現場に、当たり前に使えるデータ分析インフラを。

企業の規模を問わず、誰もが必要なときに市場データを活用し、意思決定できる。私たちは、市場POSデータ「RDS」を低価格で提供するとともに、AIを活用した新たなサービスを生み出し、日本中の流通現場でデータ分析が当たり前に行われる環境をつくります。データによって需要と供給をつなぎ、流通業界全体の発展と社会課題の解決に貢献します。そして、事業の成長を、社員が専門性を高め、挑戦し続けられる環境と、待遇の向上につなげます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2040年に売上高100億円を目指します。既存事業の着実な成長に加え、RDSを基盤とした新規事業の創出を中心に、必要に応じてM&Aも活用し、持続的な成長を実現します。

課題

- ・既存サービスの高度化と収益基盤の強化
- ・新たなデータ活用市場の開拓
- ・M&Aを活用できる人材・資金・経営管理体制の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・**既存事業の高度化**：RDS及び既存データサービスへのAI活用を進め、付加価値と継続収益を拡大する。
- ・**新市場の開拓**：低価格で中小企業への普及を進め、広告・EC・金融・物流等の新市場を開拓する。
- ・**新規事業の創出**：POS・気象・商圈・売場等を組み合わせた需要予測・流通最適化サービスを事業化する。
- ・**非連続な成長**：データ・AI・物流・EC等の周辺領域において、M&Aも選択肢として活用する。

実施体制

- ・経営陣主導による営業・開発・企画・財務の部門横断体制の構築
- ・AI・データ活用人材の採用・育成と、外部専門家・協業企業との開発体制の強化
- ・顧客数・継続売上等の指標による新サービスの実証から事業化までの進捗管理
- ・金融機関・外部専門家と連携し、必要に応じてM&Aを検討・実行できる体制を整備

売上高100億円実現に向けて

データ分析を流通現場の当たり前にし、日本の流通をもっと強く、豊かにします。
高額な市場データの導入や、データを扱う人材・時間の確保が難しい企業にもRDSを低価格で提供し、中小企業を含むすべての企業が市場データを活用できる環境を広げます。さらに、AIを活用した新たなサービスを生み出し、データ活用の可能性を広げます。

RDSの普及によって利用企業と顧客接点を拡大し、流通業界のデータ活用基盤を構築します。その基盤を活かして、売場最適化、需要予測、AI等の周辺サービスを展開し、広告・EC・金融・物流等へ提供領域を広げます。さらに、必要に応じてM&Aを活用し、データ資産や技術を取り込むことで、2040年に売上高100億円を実現します。

